

# 本庄

西流する由良川が南に湾曲する地域の右岸段丘上に位置する。南部を国鉄山陰本線が東西に走り、和知駅がある。旧国道 27 号(府道 59)が川沿いに走り、駅前に商店街がある。比較的住宅が集中し、役場もここにあった。

由良川がこの地域で南に湾曲していて、右岸の段丘が輪のように突出している。

参河国渥美郡和太郷は、今の愛知県渥美郡渥美町和地で、あるいはワチはワタの転訛かもしれない、安曇系海人の地だったのかも知れない。

中世には、和智荘の荘域で、天正年間には、九条家領「和智村」のうちとして「本庄村」と見え、九条家に年貢を進納している。

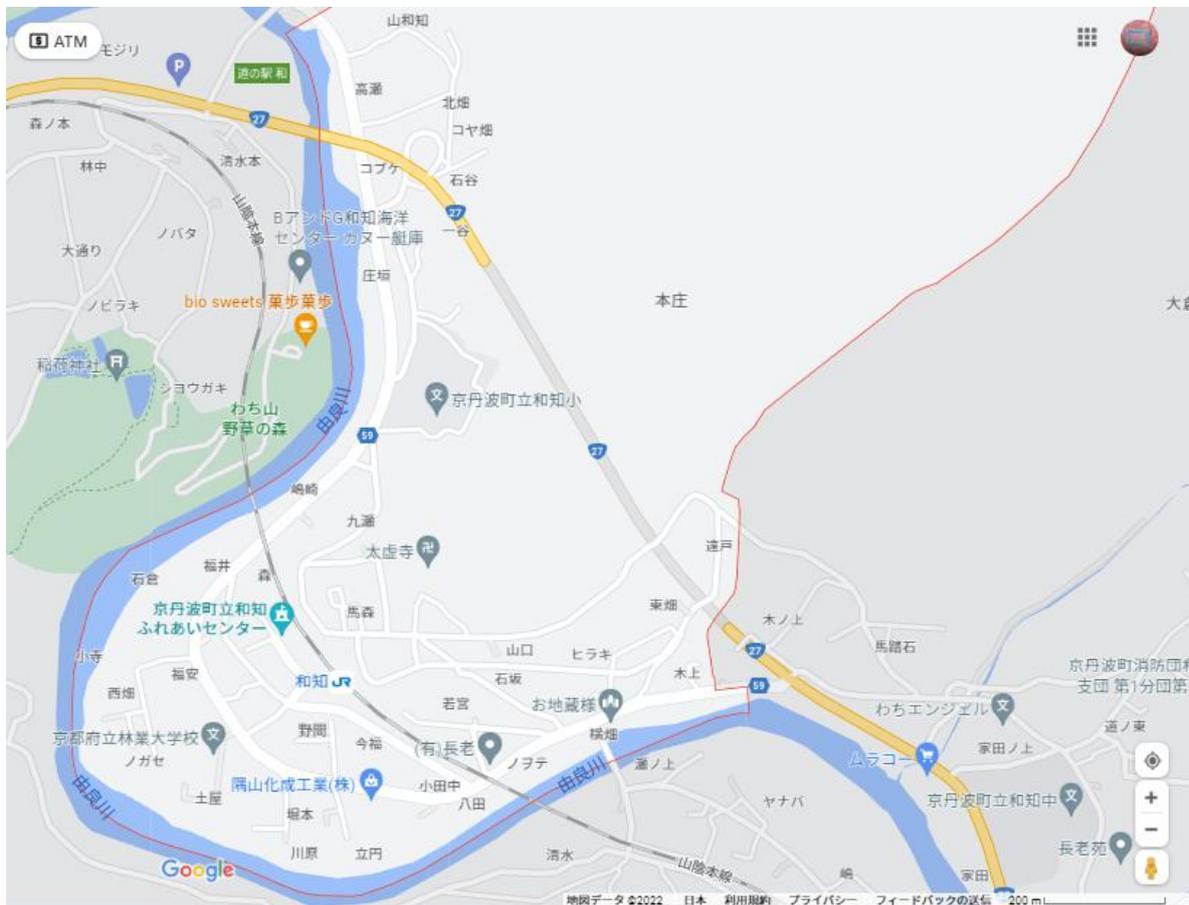
本庄村は、江戸期～明治 22 年の村。元和 5 年から、園部藩領。明治 4 年、園部県を経て、京都府に所属。同 22 年、下和知村の大字となる。

本庄は、明治 22 年～現在の大字名。はじめ下和知村、昭和 30 年からは和知町の大字、平成 17 年からは京丹波町の大字。

明治 43 年 8 月、京鶴線（現 JR 山陰本線）園部～綾部間が開通し、地内に和知駅を設置。以後駅前に商店街が形成された。昭和 30 年、町役場が設置され、同 43 年、府立林業試験場が開設した。



▼小字一覧 木上（きのえ） ヒラキ 東畑（ひがしはた） エンド 山口（やまぐち） 石坂（いしざか） 若宮ノオテ（わかみやのおて） ハツタ 立円（りつえん） 小田中ノマ（おだなかのま） キシ本（きしもと） イマブク 川原（かわら） 木下（きのした） ノガセ 土屋（つちや） 馬場（ばば） 馬森（うまもり） 堂ノ坂（どうのさか） 石原（いしはら） ノハタ 花ノ木（はなのき） ウエ 福安（ふくやす） 西畑（にしはた） 小寺（こでら） 赤迫（あかさこ） 庄垣（しょうがき） 石倉（いしくら） 福井（ふくい） シマ崎（しまざき） 森（もり） 堀本（ほりもと） 九瀬（くぜ） 高瀬（たかせ） コヤ畑（こやはた） 山ワチ（やまわち） 一谷（いちたに） 石谷（いしだに） ヨコ畑（よこはた） 北畑（きたはた） 堂ノ谷（どうのたに） 車谷（くるまたせに） 天王山（てんのうざん） 岬ノ上（ゆりのうえ） 小丸山（こまるやま）



▼本庄の人口・世帯数（令和4年3月末現在）

行政区	【世帯数計】			【日本人計】		【外国人計】		【日本人計】		【外国人計】			
	日本人	外国人	重複	日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人				
3016 本庄	236	8	3	247	249	2	251	283	10	293	532	12	544